

がおり易いので、青少年のための移動補導所などを設けて指導に当る。

**2、補導協議会**

学校、警察、児童館などをメンバーとした補導協議会を組織し、青少年指導についての具体的な方法を研究実施する。

**3、事故防止**

夏につきもの水筒をはじめ、登山、交通などの事故防止も肝腎である。そこには水泳適地を指定明示すること、特に農業使用の場所については細心の注意が要する。

**4、映画などの観覧**

不良映画、不良娯楽等の悪影響は頻々と現れている。家庭的にそろって見られる映画なら安全である。益踊、ナイトショーなど夜おそくまで出歩くことはちるん面白くない。

**家庭の明朗化**

なんとくいつも、日常生活の大部分をおくる家庭生活の影響が、最も多く青少年を左右する。

**1、規則的な生活**

早起き、ラジオ体操などをはじめ、家族の全員がこぞつてやれば、青少年ははげみがつく。

**2、夜の行動**

一人で夜間外出は不良化のもとであり

又危害などにあう恐れも多い。夜ふかしをするには翌朝の早起きをにぶらせ、規則的な生活を破る第一歩となるし、健康にもちろんよくない。

**保健衛生**

**1、蚊やハエの撲滅**

これはともに協力させることが最も効果的であり、記録を続けると興味もおこるし科学的観察力も養われる。

**2、飲食物の注意**



**子供会をつくらう**

夏は胃腸の弱る時で、伝染病の流行手であり飲食物はその媒体となる。特に水類や腐敗品に注意。  
**3、行楽先での注意**  
 行楽地では気がゆるみやすい。見知らぬ店の見知らぬ食物は最も危険性があることを忘れてはならない。食物はなるべく安全なものを用意して行く。

(婦人児童課)

たちを不良化する夏休みを、心身ともに役立てるために「子ども会」が、最も良い方法に「子ども会」が開かれます。そして周囲の大人たちで、社会環境とよい遊び、よい日常生活の習慣を与えてやることが大切です。すなわち、町内や部落の青年団をはじめ、高校生、大学生あるいは母親クラブ、PTAの人々が協力して子供たちに「集い

とすれば子供たちを不良化する夏休みを、心身ともに役立てるために「子ども会」が、最も良い方法に「子ども会」が開かれます。そして周囲の大人たちで、社会環境とよい遊び、よい日常生活の習慣を与えてやることが大切です。すなわち、町内や部落の青年団をはじめ、高校生、大学生あるいは母親クラブ、PTAの人々が協力して子供たちに「集い

下がりますよ」と絶大な信頼をよせています。

**大人たちも一緒に**

毎週一回、学校の教室を借りて、自作の紙芝居や幻燈をみせたり、室内遊戯に興じたり、研究クラブに入って自主的な学習に励むなど、また季節の行事では春の運動会、夏はキャンプ・フェアを囲んでフオーク・ダンス、秋の発会記念会というように、子供たちは一緒に、お父さんやお母さん達も一緒にたのびながら、「子ども会」の行事がくりひろげられます。

こうして、子供たちが不良化から守ら

れるはかりでなく、町内での大人たちの親和にも大きい役割を果たしていることも見逃せぬ効果です。

**今が結成の好機**

こうした「子供会」は県下の各市町村にも沢山つくられ、それぞれ活発な活動を続けています。夏休み中が「子供会」をつくるのに最もよい時期ですから、子

**養蚕技術の**

県では養蚕技術の普及手段として、養蚕指導所の地域普及所を、各部に2~3カ所設置していたが、従来は組合単位が、その地域だったのを、各部1カ所だけ旧町村の地域まで拡大して養蚕指導所の職員各一人を本年の初秋蚕期から常駐させ、その地域担当の養蚕技術員と協力して、農家へのサービスをセンターとしての機能を発揮せしめ、市町村産業振興計画の実現内容を力することになった。

これは、その地域の養蚕経営のみでなく、農業経営全般から見て、畜産と養蚕開拓地の養蚕というようにその地域の養蚕と他の産業

とを組合せた経営指導、或は桑園の反当能率低下農家又は常習産作者をめき出して、これを重点指導することにより、その地域全体の農家収益を増すことを目的としている。

また、一定地域に対する設置期間は、3カ年を原則とし、年次計画をたてて推進するが、毎年度効果を測定するとともに、担当職員をして実績発表会を開き、普及所の趣旨と実施内容を広く農家に知ってもらい、地域での養蚕経営改善意欲の向上と、農業経営の一環としての養蚕経営の計画化の推進をはかろうとするものである。

(蚕糸課)

**サービスセンター**



日	科目と講師
6月25日	開講式、場長講話、現地事情
26日	園芸(茶と果樹)、スライド
27日	病虫害防除、畜産(鶏と豚)
28日	座談会
29日	測量講義及び実習、畜産実習
30日	協同組合、熱帯衛生、熱帯
7月1日	農業移住心構え、閉講式

**園** 田島 正一郎(果樹試験場長)  
**防虫害** 幾井 正実(県農業試験場)  
**防除** 金子 喜蔵(県農業改良課)  
**畜産** 山田 正己(菊池伝習農場)  
**養蚕** 倉本 重三(二新池伝習農場)  
**農機具講義** 泉家 繁(二新池伝習農場)  
**測量講義** 及野 實(二新池伝習農場)  
**協同組合** 吉田 実(農耕地課技師)  
**熱帯衛生** 田嶋 義己(菊池伝習農場)  
**熱帯衛生** 入鹿山勝郎(熱帯衛生部)  
**熱帯衛生** 官沢 文吾(大分県熱帯利用農学研究所)  
**現地事情** 国際教育センター(日本海外協会連合会)

供たちのために楽しい「子供会」をつくらう。つてあげようではありませんか。

**無料でおかけします。**

**パンフレットの申し込みの手引**

「子ども会の手引」子ども会のつくり方や運営の方法などをわかり易く解説したものです。

熊本市 市行幸町 熊本児童児童課内 熊本児童青少年問題協議会

**ブラジル 移住者講習会**

ブラジルサンパウロ州の養蚕雇用に行